

デジタル時代の著作権協議会(CCD)権利問題研究会 平成 24 年度 第 4 回研究会

開催日時:平成 25 年 1 月 18 日(金)10:00~12:00

開催場所:一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会 会議室

議事次第

1. タイムスタンプ技術を応用した著作権保護の可能性について
〈発表者〉メキキ・クリエイツ (株) 常務取締役 弁理士 粕川敏夫様
2. アフィリエイト広告収入を目的とする違法音楽配信に対する新たな著作権侵害対策
〈発表者〉(一社)日本音楽著作権協会 送信部 ネットワーク課 高田智司様
3. その他
 - (1) CCD シンポジウム 2012 について
 - (2) 第 11 回権利問題並びに保護技術等に関するアンケートの実施について
 - (3) 第 5 回権利問題研究会開催について

議事概要

1. 議事 1 について
 - ・ メキキ・クリエイツ (株) 粕川氏より、タイムスタンプの仕組み、電子タイムスタンプ制度及び知的財産分野 (特許) での活用について説明が行われ、著作権保護への活用について、その方法と具体的事例が挙げられた。委員からは、ハッシュデータによる著作物の類似性判断の可能性や本人の認証の仕組みについて質問がなされた。
2. 議事 2 について
 - ・ (一社)日本音楽著作権協会高田氏より、アフィリエイト広告サービス提供事業者と連携して行う違法音楽配信の著作権侵害対策について、その経緯、対策の概要について説明が行われた。委員からは、今後の展開として、リーチサイト等への拡大について質問がなされた。
2. 議事 3 について
 - ・ CCD シンポジウム 2012 の開催について、告知を行った。
 - ・ 第 11 回権利問題並びに保護技術等に関するアンケートの実施すること、設問票作成については事務局に一任することについて承認が得られた。

以上